

弊社の取り組み



弊社の取り組み

- 4、広島版『学びの改革』推進寄付金で地域の特別支援学校にタブレットを寄付
- 8、無くてはならない業務、エッセンシャルワーカーとして地域社会と共存し事業活動を行っています。優良産廃処理業者認定を取得し経営基盤もしっかりと維持をしています。
- 9、廃棄物処理業は今や『ごみ屋』ではありません。社会インフラとしての役割をは果たし、業界として“DX”や“GX”に積極的に取り組んでいます。
- 13、太陽光発電の導入、バイオマス固形燃料の製造、サーマルリサイクル施設の導入計画など環境に配慮した取り組みを積極的に取り組んでいます。
- 14、港で事業活動を行う企業からなる、団体組織に所属をし、漂流物及び汚物等の除去並びに海洋汚染防止の啓発活動にも取り組んでいます。
- 15、広大な敷地内を保有しているが故に保安林と隣接する土地もあります。保安林の保護、また敷地の植林活動にも取り組んでいます。

災害廃棄物処理及び処分

【弊社災害廃棄物受託案件】

- ▶平成30年7月豪雨災害(広多賀谷・阿賀マリノ)
収集運搬、中間処理、最終処分、
重機及びオペレーターの派遣
- ▶令和3年7月豪雨災害(竹原市)
収集運搬、中間処理、最終処分
- ▶令和4年広島県呉市災害廃棄物
仮置き場火災後処理(広多賀谷)
重機及びオペレーターの派遣

◆ 災害廃棄物の処理状況 (令和元年12月末時点)

発生推計量 (A)	処理量 (B)	進捗率 (B÷A)
127.4万トン	118.8万トン	93.3%

※平成30年7月豪雨災害(広島県)
※環境省災害廃棄物対策情報サイトより

【弊社災害廃棄物処理及び処分量】

※中間処理含む

平成30年	2 トン
令和元年	17,611 トン
令和2年	14,667 トン
令和3年	15,570 トン
令和4年	605 トン

計 48,455 トン